



日頃より長谷川電機、長谷川電機テクノサービスの施工にご協力いただき誠にありがとうございます。
長谷川電機グループでは6月に年度が替わり、
長谷川電機が73期、テクノサービスが47期を迎えました。100年続く会社を目指しこれからも取り組んで参ります。

(株)長谷川電機 長谷川電機テクノサービス(株)

※本書はスマホやタブレットなどで見やすいレイアウトになっておりますので、印刷せずとも休憩中やご自宅でご覧いただければ幸いです。

目次

- ・ 安全の報告(電気工事業許可について)
- ・ 社長より
- ・ 全社会を開催しました！
- ・ ISO9001の監査が行われました！
- ・ 今期の工事品質目標と文化作りについて
- ・ ISOへの取り組み(現場で起きたヒヤリハット、事故例)
- ・ コラム(最近、若手の育て方について考えることが多い。)
- ・ 竣工現場報告
- ・ 施工管理者募集中！
- ・ (株)長谷川電機HPが新しくなりました！
- ・ 編集後記

-安全の報告-

コンプライアンスに関して最近のニュースから

万博タイ館の電気工事 4400万円で無許可請負が社長は否認

社会 | 最新記事 | 事件・事故 | 大阪 | 関西

毎日新聞 | 2026/6/4 17:27 (最終更新 6/4 19:21) 641文字



大阪・関西万博のタイパビリオン＝大阪市此花区で2025年4月26日、北村隆夫撮影

大阪・関西万博でタイパビリオンの電気工事を無許可で請け負ったとして、大阪府警は4日、建設会社「DIO」の女性社長（33）＝仙台市＝ら2人を建設業法違反（無許可営業）の疑いで書類送検した。万博では、これまでも同様の問題が明らかになっていた。

府警生活経済課によると、共同経営者の男性（59）＝埼玉県三郷市＝と、法人としてのDIO社も書類送検された。

Advertisement

2026年6月、万博のタイ館における電気設備工事を、建設業許可を持たない状態で約4,400万円の金額で請け負ったとして、建設会社およびその経営者らが建設業法違反（無許可営業）の疑いで大阪府警に書類送検されました。このように、「無許可での施工」や「金額に見合わない許可区分での受注」は、単なる手続きの失念ではなく、即座

-安全の報告-

コンプライアンスに関して最近のニュースから

に警察が動く刑事事件(書類送検・家宅搜索)へと直結してしまいます。前回の安全通信においてもコンプライアンスとして、建設業許可と電気工事業登録について取り上げさせていただきましたが、確認する意味合いでもう一度取り上げさせていただきます。

- **一般用電気工作物の登録**
(電気工事業を営む場合は、原則として登録、電圧 600V 以下)
- **自家用電気工作物の登録**
(600V を超える電圧で「業」として請け負うのであれば必要)

※上記どちらの登録も請負金額は 500 万未満(消費税込み)となります。

-安全の報告-

コンプライアンスに関して最近のニュースから

建設業許可の金額ライン

請負金額(支給材料分も含む)

- 500 万円未満
建設業許可は「不要」
- 500 万円以上
最低でも「一般」の許可が必要
- 下請けに出す総額が 4,500 万円以上
(元請として発注する場合のみ)
「特定」の許可が必要

無許可営業となってしまうように、緑栄会企業の皆様には、電気工事業の建設業許可の取得をお願い申し上げます。

また建設業許可には5年ごとの更新手続きが必要です。既に建設業許可を取得されていらっしゃる企業様も、更新した際には最新の写しを担当者までご提出いただくようお願いします。

-安全の報告-

コンプライアンスに関して最近のニュースから

グリーンサイトを自社で運用されている企業様はそちらにアップロードしていただくだけで、覚書を締結しているすべての企業が最新の許可証と期限を確認できるようになります。提出の手間が大幅に削減できますので、自社での運用をお勧めしています。詳しくは「建設サイト」もしくは「グリーンサイト」とご検索ください。

適切な許可を備え、更新できていることは、適切な資格者、設備を備えているという証明になります。それらは現場における安全を担保する指標になります。安全は工事においてもっとも欠かすことの出来ない品質です。

長谷川電機(長谷川電機テクノサービス)が高品質の工事を提供していくには皆様のご協力が欠かせません。

今後ともよろしくお願いいたします。

-長谷川電機グループの安全指針-

我々は次の「安全指針」3つの「行動指針」を掲げ安全な現場づくりに取り組んでいます

安全指針

コミュニケーションでつくるゼロ災害

行動指針

あいさつで、現場の和をつくります
深呼吸して、落ち着いて作業します
「声かけ」で意思疎通します

これからも変わらず事故のない現場を作っていきますよう安全指針、行動指針に基づき現場に取り組んで参ります。

協力会社の皆様におかれましても
ご協力をよろしくお願いします。

「全員でスキルアップを」

代表取締役社長 長谷川靖洋

平素は弊社の安全活動に多大なご協力を賜りありがとうございます。

さて、今年も5月に全社会議を開催しました。昨年の安全通信でお伝えしましたが、会社の仕事をお弁当に例えさせてもらいました。

お弁当は、おいしくて、接客がよくなければお客さんは買ってくれません。それで、前期は1年かけて「マナーアップ」と「技術力」の勉強をしました。

「マナーアップ」は社員を3つのグループに分けて、1時間の中でまずはマナーに関する教材を映像で見てから、残りの時間でその感想をディスカッションするかたちをとりました。

私が見せてもらった時は、若手とベテランのジェネレーションギャップによる行動の違いを比較する場面でした。どちらが正しい、悪いという簡単な問題ではなく、いろいろな年代が共生している会社という組織では答えが難しく、歩み寄りが大切だと思いました。



「全員でスキルアップを」

代表取締役社長 長谷川靖洋

また「技術力」に関しては、工事部全員が、年長者から施工図の書き方を学びました。意外と人の施工図を見ることが少なく、書き方を勉強することは大きな学びに繋がったという感想を聞いています。施工図の良し悪しが現場の成否に関わりますので、今後もみんなでレベルアップを図っていきます。

以上が勉強会の内容ですが、まだまだ始まったばかりです。「継続は力なり」と言いますので、みなさんに良い報告ができるよう、今期も頑張っていきます。

現場のほうは、これから暑い日が続き、「熱中症」に気を付けなければならない時期に なりましたので、水分補給、また適宜休憩をとりながら、仕事の方を進めてください。これからも、無事故無災害でお願いいたします。

全社会を開催しました！

中島屋ホテル様にて長谷川電機、長谷川電機テクノサービスの全社会議を開催しました。前期の成果や反省について、長谷川社長、三田設計積算部長、上田事業統括部長より話があり来期の目標についても決定されました。



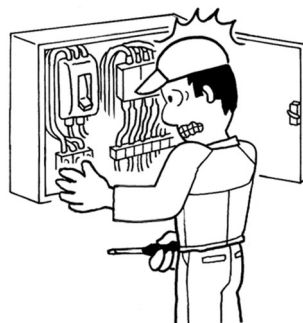
また真面目な会議の後には懇親会が開催され、社員一同団結を深める機会になりました。



ISO9001 の監査が行われました

長谷川電機ではISO9001(品質マネジメントシステム)の認証を取得しています。その認証継続の審査が6月初旬に実施されました。2000年に前身のISO9002を取得してから、25回目の審査になりました。

今回も無事認証は継続となりましたが改善事項としてあげられたのがヒヤリハットの共有と原因分析を行う体制づくりです。日々の現場の中での事故や事故が起きそうになった状況を担当者間で共有し、事故原因を推定、防止策につなげる。社内で開催している安全協議会なども活用し、より一層、安全な現場をつくれるよう、社員一同取り組んで参ります。



緑栄会企業の皆様からも、「**こういった状況が危ない**」とか「**過去こんな事故があった**」という情報はぜひ各現場担当者へお寄せいただければと思います。

今期の工事品質目標と文化作りについて

ISO品質管理責任者 上田

【2026 ISO 品質目標】 「品質事故の共有文化を構築する」

不適合をきちんと共有できる文化作りをすることで、品質の安定、技術力のアップ、手戻り作業が減る事での経費の削減、延いては顧客満足に繋がる事になる。

今期の品質目標を上記と致しました。
目的としては上記にもありますが、失敗はみんなで共有して、次に起こさない様にしようよ！という事です。手戻り作業はお互いに、経費も時間も取られますし、事故事例などは共有する事で事前に回避出来る事もあるかと思います。
今期は「隠さない、ごまかさない」を基本に施工品質の向上に努めてまいりますので、ご協力をお願いします。

ISO への取り組み (現場で起きたヒヤリハット、事故例)

I S O品質管理責任者 上田

新築工事をした物件ですが、同敷地内に既存の外灯があり、切り離しし、再接続をさせる際に、既存 100V 仕様の器具に 200V を送電してしまい、器具を破損させてしまった事例がありました。



当然ですが弊社で弁償をいたしました。
担当者の報告では、既存外灯の仕様電圧が 100V
であることは把握していたものの、通常回路の

ISO への取り組み (現場で起きたヒヤリハット、事故例)

I S O品質管理責任者 上田

電圧切換時に確認を怠り、誤って 200V を送電してしまった。また送電前の最終確認が不十分であった。と、報告がありました。

電気屋であれば、一度はヒヤッとした事がある事例かと思います。ましてや、ここで取り上げる珍しい事例でもありませんが、あえて、**初心忘るべからず！**という意味も込めて共有致します。

最終送電確認は、**2人以上で電圧確認**するようにして下さい。



コラム

最近、若手の育て方について
考えることが多い。

取締役事業統括部長 上田

私はバブル世代ではない。が、しかし正直、若いころは十把一絡げだった。同じ教え方でも、それぞれが何とか自分なりに適応していく時代だったし、上司は「背中を見て学べ」が当たり前だった。

一方、今の若者が育ってきた環境は、まったく違う。ゲームや SNS、学校やアルバイトも、

「今の自分の状態」がリアルタイムで分かるように設計されている。ゲームで言えば、HP や経験値が表示されている世界。今が順調なのか、危険なのか、次に何をすればいいのかが分かる。

そんな環境で育った世代が、職場で

- ・何が正解か分からない
- ・どこまでできていれば OK か分からない
- ・聞こうとするとみんな忙しそう

という状況に置かれたら、不安になるのは自然だと思う。

コラム

最近、若手の育て方について
考えることが多い。

取締役事業統括部長 上田

だからといって、手取り足取り教えればいいわけじゃないし、「教えないこと」と「主体性を育てること」もイコールじゃない。(←このバランス難しい)

主体性は、放置ではなく、判断できる材料と、
節目のフィードバックがあって育つ

ふと思う。今、若者を直接育てているのは、バブル世代が育てた“次の世代”なのではないか。教えてもらえず、我慢することで乗り切ってきた経験が、無意識のうちに「育て方」として再生産されているのかもしれない。誰かが悪いわけじゃない。それぞれの世代が、その時代を生き抜くために身につけたやり方があるだけ。だからこそ、今必要なのは若者を叱ることで、自分たちを責めることなく、世代と世代をつなぐ“橋渡し”になることなのだと思う。

コラム

最近、若手の育て方について
考えることが多い。

取締役事業統括部長 上田

昔のやり方を否定せず、今の前提に翻訳し直す。それができる大人が、これからの職場には求められている気がしている。

強くするために突き落とす、そんな育て方が美談だった時代も確かにあった。でも今は、少なくともそんな連獅子の世界に戻らないようにしたい。自戒を込めて。

サレジオ幼稚園 園舎新築工事

静岡営業所 工事一課



清水区にあります星美学園 静岡サレジオ
幼・小・中・高等学校内のサレジオ幼稚園様の
木造園舎新築工事に携わらせていただきました。
稼働中の幼稚園のとなりでの現場ということで、
安全対策には特に配慮しながらの現場
となりました。無事竣工出来ましたことお礼
申し上げます。



社内検査もこのように実施しています！

静岡駅地下テナント改修工事

長谷川電機テクノサービス



静岡駅北口にあります地下街内のテナント改修工事に携わらせていただきました。去年の以前テクサービスで施工したライブハウスに引き続き、今回の工事も街中の賑わいを創出する一助になるのではないかと思います。これからも電気工事を通して、静岡の街を元気に出来るように取り組んで参ります。

-竣工現場報告-

グループホーム 「ふれあい三島青木」新築工事

沼津営業所 工事課



三島市青木にありますグループホーム
「ふれあい三島青木」様の新築工事に携わらせて
いただきました。

無事竣工できましたことお礼申し上げます。

施工管理技術者を募集しています！

株式会社長谷川電機

長谷川電機テクノサービス株式会社 では、

施工監理技術者を募集しています！

経験者厚遇！未経験の若手も
技術を身に着けながらスキルアップできる
環境があります。

もし皆様のお近くに電気工事施工管理会社をお
探しの方がいましたら、ぜひ
長谷川電機・長谷川電機テクノサービスを
ご紹介ください！

(株)長谷川電機の HP を更新しました！

(株)長谷川電機の会社ホームページを
リニューアルしました！

(URL に変更はありません <https://hasegawa-denki.com/>)



今までのホームページと同様に、
協力会社様向けに、当社指定請求書様式の配布
やお知らせの掲載を行っていきます。

加えて、竣工現場の報告も施工実績として
随時更新予定ですので、お時間あるときに
チェックしていただけると幸いです。

編集後記

長谷川電機安全通信をお読みいただきありがとうございます。今回で早いもので4回目となります。当社の総務部では月に一度会議をおこなっておりまして、そこでよく議題にあがるのが、システムをどうやって組織に定着させていこうかという課題です。クラウドによるデータ管理やAIを活用した社内マニュアルの整備、スマホと連携した案件管理アプリなど、魅力的なITツールが溢れております。しかし、コストをかけて導入したはいいが中々使ってもらえないという声はあちこちの企業から聞こえてきます。結局のところ、ユーザーにとって利益のあるシステムでなければ、どんなに魅力的に見えても使ってもらえないということだと思えます。この安全通信も含め、社員にとってそして緑栄会企業の皆様にとって、すこしでも有益なものを提供できるようにこれからも続けていければと思います。